

Silk Performer 15.5

リリースノート

Micro Focus
575 Anton Blvd., Suite 510
Costa Mesa, CA 92626

Copyright © Micro Focus 2014. All rights reserved. Silk Performer は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright © 2014 Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2014-06-06

目次

Silk Performer 15.5 リリース ノート	4
システム要件	5
インストール	6
Silk Performer 15.5 の新機能	7
CloudBurst VPN	7
PageSpeed を使用した Web ページの最適化	7
エージェントの試行	7
緩やかなランプ ダウン	7
WebSocket	7
ブラウザ駆動型 Web 負荷テストの強化	8
Oracle ADF プロジェクトの種類	8
ユーザビリティ機能の強化	8
使用技術の更新	9
Silk Performer の既知の問題	10
Silk Performer に関する一般的な問題	10
TrueLog Explorer の問題	11
SAPGUI の問題	11
Citrix に関する問題	12
Oracle Forms の問題	12
Web の問題	14
解決済みの問題	15
更新と SupportLine	19
Micro Focus へのお問い合わせ	19
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	19
Silk Performer のライセンス管理	20
テスト済みソフトウェア	22

Silk Performer 15.5 リリースノート

これらのリリースノートでは、ヘルプには表示されない場合もある情報について説明します。製品をインストールする前に、これらのリリースノート全体をお読みください。



注: このドキュメントには、外部の Web サイトへのリンクが多く記載されています。Micro Focus は、これらの Web サイトのコンテンツまたはそのサイトがリンクするいかなるサイトのコンテンツについて、責任を負うものではありません。当社では、リンクを常に最新状態に維持することを試みっていますが、Web サイトはその性質上、急に変更されることがあります。このため、当社は、Web サイトの予期したとおりの動作を常に保証するものではありません。

システム要件

以下の表は、Silk Performer をインストールおよび実行するための、システム要件を示したものです。Silk Performer のパフォーマンスとスケーラビリティの詳細については、「パフォーマンスおよびスケーラビリティのマトリクス」を参照してください。

ハードウェア要件

Silk Performer のエージェント ソフトウェア、もしくはコントローラとエージェントの両ソフトウェアを実行し、大規模負荷テストを実行するために Silk Performer のポテンシャルを最大限に利用するには、お持ちのシステムが次の最小要件を満たしている必要があります。

表 1 : 負荷テスト

システム領域	要件
プロセッサ	Pentium IV もしくは同等の CPU
RAM	1 GB 推奨 (最小)
仮想メモリ	RAM の 3 倍の仮想メモリ
ハード ディスク領域	コントローラ ソフトウェア インストールに 1 GB。エージェントのみをインストールする場合に 450 MB。 行う負荷テストのサイズに応じて、その結果ファイルのための十分な空き容量がお使いのハードディスク上にあるかどうか確認してください。
ネットワーク	TCP/IP を備えた Windows ネットワーク (リモート Silk Performer エージェント コンピュータを利用する場合)
ネットワーク アダプター	10 MBit 推奨 (最小) 高速 Ethernet 推奨

ソフトウェア要件

Silk Performer をインストールして実行するには、お持ちのシステムに、最小限のソフトウェア コンポーネント群が必要となります。

必要とされる個々のコンポーネントは、インストールの種類によって異なります。たとえば、Silk Performer Java Explorer を実行するには、システムに 32 ビット版の Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 のいずれかがインストールされていなければなりません。コンポーネントはそれぞれ該当するベンダーの Web サイトからダウンロードしてください。

- Internet Explorer 7、8、9、10、11 (ブラウザ駆動型記録の場合)
- Adobe Acrobat Reader (ドキュメント参照のため)
- Citrix XenApp Client 11.x、12.x または Citrix Receiver (Citrix アプリケーションのテスト用)
- 32 ビット Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 (Java Explorer を使用した Java アプリケーションのテスト用)

インストール

インストール、デプロイメント、ライセンス管理に関する情報については、『[Silk Performer インストールヘルプ](#)』を参照してください。

Silk Performer 15.5 の新機能

Silk Performer 15.5 では、重要な機能強化と変更がされました。

CloudBurst VPN

Silk Performer CloudBurst VPN を使うと、クラウド エージェントを使って社内ネットワークにあるマシンやアプリケーションの負荷テストを行うことができます。社内ネットワークは通常ファイアウォールによって保護されているため、クラウド エージェントで社内マシンに負荷をかけ、テスト対象システムに接続することはできません。外部から入ってくるトラフィックは、ファイアウォールによってブロックされます。CloudBurst VPN を構成することで、この問題は解決できます。

PageSpeed を使用した Web ページの最適化

PageSpeed 統合は、実際の Web ページを Web サイト開発の実績のあるベストプラクティス比較することによって、パフォーマンス最適化の可能性のある領域を特定するのに役立ちます。TrueLog Explorer にタブが追加され、そこには PageSpeed スコア レートと共に、対象の Web ページのパフォーマンスを最適化する方法についての推奨事項が表示されます。

現時点では、TrueLog Explorer の PageSpeed 機能は、Web プロトコルの TrueLog に対してのみ利用可能です。

エージェントの試行

Silk Performer 15.5 では、**エージェントの試行** 機能が新たに導入されました。この機能を使用すると、負荷テストで使おうとしているすべてのエージェントでテスト スクリプトが正しく動作することを確認できます。この新しい機能は、記録したり記述したスクリプトが正しく再生されることを確認する **スクリプトの試行** 機能に似ていますが、**エージェントの試行** はさまざまなローカルおよびクラウド エージェントでスクリプトが機能することを確認するために使用します。一般的に、**エージェントの試行** 機能は、実際の負荷テストを開始する前に実行することで、テスト環境が正しくセットアップされていることを確認します。

緩やかなランプ ダウン

Silk Performer 15.5 では、ランプ ダウン パラメータを定義して、実行中の仮想ユーザーを徐々に停止できるようになりました。この結果、仮想ユーザーのトランザクションの終了が一斉に行われず、順々に行われるようになります。

WebSocket

WebSocket プロトコル

Silk Performer 15.5 を使用して、WebSocket プロトコルを使用した接続もテストできるようになりました。WebSocket プロトコルでは、クライアントとサーバー間の全二重 (双方向) 接続を確立することができます。ポーリングやロングポーリングのような通信モデルの代わりとなるものです。

WebSocket 通信をテストするために、スクリプトに次の新しい BDL 関数を使用したり、自分で記述する代わりに Silk Performer Recorder を使ってスクリプトを生成したりできます。

WebSocket BDL 関数

- WebSocketConnect
- WebSocketConnectSync
- WebSocketClose
- WebSocketSendTextMessage
- WebSocketSendBinaryMessage
- WebSocketReceiveMessage

ブラウザ駆動型 Web 負荷テストの強化

ブラウザ駆動型用同期関数

Silk Performer は、新しいブラウザ ウィンドウが作成されるまで待機し、このウィンドウのハンドルを返す新しい BDL 関数 (BrowserWaitForNewWindow) を提供します。この関数は、非同期通信の Web アプリケーションを記録する際に、特に有用です。

ブラウザ駆動型プロジェクトのコア エンジンのアップグレード

ブラウザ駆動型プロジェクトのコア エンジンが最新の Silk Test Web テクノロジ ドメインにアップグレードされました。

Oracle ADF プロジェクトの種類

Silk Performer は、新しいプロジェクトの種類 **Oracle ADF** (Oracle ADF アプリケーション固有の記録ルールとプロジェクト設定を含む) を提供するようになりました。

ユーザビリティ機能の強化

Silk Performer 全体にわたって、以下のようにユーザビリティ機能が強化されています。

JavaScript ポップアップの TrueLog Explorer での抑制

TrueLog Explorer でノード間を移動していると、JavaScript メッセージがポップアップしてくることがあります。これらのメッセージは、この状況では使用しないため、Silk Performer 15.5 はメッセージを抑制します。メッセージの抑制は、JavaScript のイベントである、onbeforeunload、alert、prompt、input、および confirm によって発生したメッセージに対して行われます。

使用済みデータのデータ ファイルからの自動削除

Silk Performer に使用済みデータをデータ ファイルまたは CSV ファイルから削除させることができるようになりました。パラメータ ウィザードでこのオプションを有効化するか、BDL 関数 FileGetNextUniqueRow の新しいパラメータ bRemoveUsedRow を true に設定するスクリプトを手動で記述できます。

TrueLog Explorer のルールベース コンテンツのレンダリング

Web プロトコルベースの TrueLog では、TrueLog Explorer はルールベースのコンテンツ フィルタリングできるようになりました (HTML フラグメントを表示する場合など)。

AMF3 および Granite DS アプリケーションの種類のスクリプト生成ワークフローの改善

AMF3 または Granite DS アプリケーションを記録するときに、キャプチャしたトラフィックはキャプチャファイルに格納されます。これにより、Silk Performer のオフライン スクリプト生成手法を使用して、Java に関連する設定を正しく修正してから、完全に読みやすくカスタマイズしやすいスクリプトを生成できるようになりました。

使用技術の更新

ブラウザ駆動型負荷テストでの Internet Explorer 11

Silk Performer は、ブラウザ駆動型負荷テストにおいて Internet Explorer 11 をサポートするようになりました。

Citrix テスト用 OCR の改良

Silk Performer は、Textract OCR ライブラリバージョン 3.0 をフォントベースの OCR で使用するようになりました。さらに、フォントスムージング技術を使用してレンダリングされたテキストの解析と検証用に、あいまい一致 OCR 機能が追加されました。

.NET Explorer での複数の WSDL エンドポイントのサポート

.NET Explorer が、WSDL で定義された複数のエンドポイントから選択して、関連付けたサービス エンドポイントをテストするテスト スクリプトを作成できるようになりました。必要に応じて、エンドポイント URL を変更することもできます。

OpenSSL 1.0.1g へのアップグレード

「Heartbleed」脆弱性に対処するため、CloudBurst を含む Silk Performer の至る所で OpenSSL サードパーティ モジュールをバージョン 1.0.1g にアップグレードしました。

Silk Performer の既知の問題

ここでは、Silk Performer の既知の問題と該当する場合はその回避策について説明します。

Silk Performer に関する一般的な問題

マルチバイト文字セットのサポート制限

問題：

マルチバイト文字セット/UTF-8/EUC-JP のプロトコルおよびテストのサポートは特定のアプリケーションの種類に制限されます。

解決策：

マルチバイト文字セット/UTF-8/EUC-JP のプロトコルおよびテストのサポートは以下のアプリケーションの種類に制限されます。

- Web アプリケーション テスト (プロトコル レベルおよびブラウザ駆動レベル)
- SAPGUI テスト
- Oracle Forms/Oracle Applications テスト
- Citrix テスト

光学式文字認識 (OCR) がマルチバイト文字に対して機能しない

問題：

光学式文字認識 (OCR) がマルチバイト文字に対して機能しない

解決策：

残念ながらこの問題の解決策はありません。Silk Performer では、光学式文字認識を行うのにサードパーティの DLL を使用しており、この DLL は ASCII 文字のみをサポートしています。

Silk Performer のコンテキスト ヘルプを Windows Vista で動作させる方法

問題：

Silk Performer のコンテキスト ヘルプを Windows Vista で動作させる方法を教えてください。

解決策：

Silk Performer では、GUI コントロールを右クリックして、**ヘルプ** を選択すると、GUI 機能に関する情報が表示されます。このコンテキスト ヘルプは Windows Vista で動作しません。これは既知の問題で、Windows Help プログラム WinHlp32.exe が Windows Vista に搭載されていないことと関連しています。この問題を解決するには、32 ビット .hlp ファイル用のプログラムを Microsoft ダウンロード センタ

ーからダウンロードします。詳細については、<http://support.microsoft.com/kb/917607> を参照してください。

TrueLog Explorer の問題

アクセス中のウイルス スキャナ ソフトウェアにより TrueLog Explorer がクラッシュすることがある

問題：

アクセス中のウイルス スキャナにより TrueLog Explorer がクラッシュすることがあります。

解決策：

ウイルス スキャナ ソフトウェアは、TrueLog Explorer のクラッシュやパフォーマンスの劣化など、さまざまな問題が発生する可能性があります。負荷テストの間は、エージェント コンピュータおよびコントローラ コンピュータでウイルス スキャナ ソフトウェアを無効にすることを推奨します。

関連トランザクションがインクルード ファイルにある場合に視覚的なスクリプトの変更に失敗する

問題：

関連トランザクションがインクルード ファイルにある場合に、視覚的なスクリプトの変更に失敗します。

解決策：

BDH ファイルにトランザクションを移動しないでください。

ビジュアル ユーザー データ カスタマイズ機能がブラウザ レベル スクリプトで機能しない

問題：

ビジュアル ユーザー データ カスタマイズ機能が、ブラウザ レベル スクリプトで機能しません。

解決策：

この動作は仕様です。HTML フォーム名は HTML フォームおよび BDL フォームと一致している必要がありますため、TrueLog Explorer は、WebPageSubmit 呼び出し (ページ ベースのブラウザ レベル API) によって送信されたフォームのみを考慮します。TrueLog Explorer のビジュアル ユーザー データ カスタマイズ機能を使用してスクリプトをカスタマイズする場合、ページ ベースのブラウザ レベル API スクリプトを記録する必要があります。

SAPGUI の問題

コントロール位置情報を SAP から正しく取得できない

問題：

まれに、コントロール位置情報を SAP から正しく取得できないことがあります。このため、TrueLog Explorer では、選択したコントロール矩形をスクリーンショットの正確な位置に表示できない場合があります。

解決策：

スクリーンショットの代わりにコントロール ツリーを使用します。

Citrix に関する問題

UAC がオンの状態のときに Citrix スクリプトがタイムアウトする

問題：

Citrix スクリプトの記録/再生時に 30 秒間遅延して、タイムアウト エラーが発生します。この遅延は、UAC がオンのときにのみ発生します。

解決策：

Citrix スクリプトの記録/再生を正しく行うには、UAC をオフにします。

Citrix 記録中に既存のセッションに接続すると、使用できないスクリプトが生成される

問題：

Citrix 記録中に既存のセッションに接続すると、使用できないスクリプトが生成されます。

解決策：

既存の Citrix セッションに接続すると、Citrix クライアントではすべてのウィンドウを認識しないので、同期関数はスクリプト化されません。必ず新しいセッションを記録してください。

Oracle Forms の問題

主要な Oracle Forms アプレット クラスをフックした後、そのクラスに依存しているその他の jar ファイルを JInitiator によってロードできない

問題

主要な Oracle Forms アプレット クラスをフックした後、そのクラスに依存しているその他の jar ファイルを JInitiator によってロードできません。

解決策

Oracle Forms または Oracle Applications を記録するときに、**JInitiator プロパティ** ダイアログで次の Java ランタイム オプションを定義します: "-noverify -mx128m" NoVerify を指定することで、このロード問題を回避できます。また、JInitiator 1.1.7.x のデフォルトの **仮想メモリ サイズ** は、16 から 64 MB です。オプション -mx128m は、仮想メモリ サイズを 128 MB に増やします。記録によって追加のメモリ オーバーヘッドが発生するので、この追加メモリが必要になります。OutOfMemory エラーが発生した場合は、この値をさらに増やすことができます。

Oracle Forms の記録中にブラウザがクラッシュする

問題

Oracle Forms の記録中にブラウザがクラッシュします。

解決策

Oracle Forms 6i を記録するときは、Java ランタイム設定で Java JIT (Just-In-Time コンパイル) を無効にすることをお勧めします。この理由は、Java 仮想マシンの JIT ライブラリー (symcjit.dll) が原因でブラウザがクラッシュする可能性があるためです。

Java JIT は、次のいずれかのオプションを使用して無効にできます。

オプション 1 : Oracle **JInitiator プロパティ** ダイアログの Java ランタイム設定で -DJAVA.COMPILER=NONE を定義します。この操作は、JInitiator と一緒にインストールされる JInitiator コントロール パネルを使用して行う必要があります (Windows コントロール パネルでこのコントロール パネルにアクセスできます)。

1. JInitiator コントロール パネルを起動します。
2. DJAVA.COMPILER=NONE を **Java 実行時のパラメータ** テキスト フィールドに追加します。
3. **適用** をクリックします。

オプション 2 : [Oracle JInitiator プロパティ] ダイアログのチェック ボックスを使用して、Just In Time コンパイラを無効にします (バージョン 1.1.8.x 以降のみ対象)。

1. JInitiator コントロール パネルを起動します。
2. **詳細** タブを選択します。
3. **Enable Just In Time Compiler** チェック ボックスをオフにします。
4. **適用** をクリックします。

オプション 3 : 環境変数 JAVA_COMPILER=NONE を定義します。

1. **マイ コンピュータ** を右クリックして、**プロパティ** を選択します。
2. **詳細設定** を選択します。
3. **環境変数** を選択します。

4. システム環境変数 で **新規** をクリックします。
5. **変数名** に JAVA_COMPILER を入力します。
6. **変数値** に NONE を入力します。
7. **OK** をクリックしてダイアログを終了します。

Web の問題

ブラウザ ウィンドウが既にある場合にブラウザ トラフィックの記録が動作しない

問題

ブラウザ ウィンドウが既にある場合にブラウザ トラフィックの記録は動作しません。

解決策

スクリプトを記録する前に、すべてのブラウザ ウィンドウを閉じます。

解決済みの問題

以下の問題が、Silk Performer15.5 で解決されました。

問題番号	説明	メモ
RPI 599785	ブラウザ駆動型負荷テストの実行時に MeasureSetBound 関数を使用しても、パラメータ値 MEASURE_PAGE_PAGETIME が機能しません。このパラメータはプロトコルレベルの負荷テストに対してのみ機能します。代わりに、パラメータ値 MEASURE_PAGE_ACTIONTIME を使用する必要があります。このことは、それぞれのドキュメントのトピックのどちらでも、明確にされていません。	
RPI 601268	生測定値データ ファイル (生測定値データの .csv ファイル) を Excel で開くとき、生測定値データ ファイルはセパレータとしてセミコロンをし世するため、すべてのデータが最初の行に表示されます。	
RPI 601467	スクリプトの記録中に次のエラーが発生します: エラー: フックがインストールされているかどうか確認できませんでした。製品を再インストールすると、問題を解決できる可能性があります。このエラーは、Common AppData レジストリ キーが存在しないまたは空の値が Silk Performer のインストール時に設定されることによって発生します。	
RPI 603020	スクリプトで Silk4JExecuteTestcase 関数を使用すると、sTimer パラメータが概要レポートに表示されません。	
RPI 603195	BDLT スクリプトの記録時にクライアント証明書がインストールされていると、証明書ダイアログ ボックスが表示されます。OK または キャンセル をクリックすると、記録はどちらの場合でも機能し、ページが読み込まれます。しかし、キャンセル をクリックすると、再生は失敗します。	
RPI 603243	ヘルプ トピック「GUI レベルのテストのために Windows 2003 を構成する」および他のヘルプ トピックの次の文は誤りです: [ログオン設定] タブをクリックし、[常にパスワードの入力を求める] が有効化されていることを確認します。正し	

問題番号	説明	メモ
RPI 1081285	くは、「... が無効化されている ...」 となります。 Performance Explorer の概要ポートに正しいアプリケーションの種類が表示されません。	
RPI 1084381	TrueLog Explorer の統計タブで変換されたトラフィックのページ サイズに一貫性がありません。	
RPI 1089637	BDL 関数 OdbcGetString の nIndex パラメータが値を取得しません。	この問題は、OdbcFetch 関数が正しく使用されていないために発生しました。OdbcGetString 関数は、正しく機能します。
RPI 1090343	Citrix Web Interface プロジェクトの種類を使用すると、 クライアントの表示 と スクリプトの実行 チェック ボックスが スクリプトの試行 ダイアログ ボックスにありません。	
RPI 1090603	BDL 関数 WebGetPageInfo に対して、ドキュメントには、戻り値のデータ型は boolean と記述されています。しかし、WebAPI.bdh ファイルでは、この BDL 関数の戻り値のデータ型は boolean ではありませんでした。	WebAPI.bdh を修正しました。
RPI 1090974	相対的な開始時間が 24 時間を超える場合、Workbench の監視ウィンドウに表示できません。	
RPI 1091318	OCR を使用してテキストを検証、同期、解析する際に TrueLog Explorer がクラッシュします。	
RPI 1091347	ヘルプ トピック「BrowserSetOption Function」に、次のパラメータが記述されていません： BROWSER_OPT_LEGACY_INPUT_MODE	
RPI 1091395	Performance Explorer で、パフォーマンス カウンタが、データ ソース スキャナによって検出され、手動で選択された場合、異なる名前がつけられます。	
RPI 1091410	BDLT スクリプトの再生時に、新しく開かれたウィンドウで操作が実行されません。これは、ウィンドウがすぐに開かずに、少し遅れて開かれることによる、非同期レスポンスによって発生しました。	
RPI 1092039	次のコードを含む BDLT スクリプトを再生すると、BrowserEngine: 29 エラーが発生します： BrowserGetProperty("//	

問題番号	説明	メモ
RPI 1092080	OPTION["@spellcheck = 'false']", "spellCheck", bP); false を 0 にすると、スクリプトの再生は機能します。	
RPI 1092212	BDLT スクリプトの記録時に、TinyMCE オブジェクトが親の下にあると、ブラウザ アプリケーションは検出できず、正しいロケータを提供できません。	
RPI 1092212	ドキュメントにおいて、CitrixWaitForText 関数の最後の 2 つのパラメータの順番が間違っています。	
RPI 1092308	存在しないマシンの IP アドレスを追加すると、「リモート エージェントのバージョンがローカル エージェントのバージョンと異なります。完全な互換性は保障できません。」というエラー メッセージが表示されます。	
RPI 1092531	.NET Explorer でグローバル変数を定義する際に、 変数タイプ リストで System Int64 オプションが利用できません。	
RPI 1092584	Silk Performer Workbench の プロファイル 設定でカスタム テンプレートを指定しても (結果 > 時系列 > 概要レポート テンプレート)、このテンプレートは Performance Explorer でレポートを生成する際に使用されません。	
RPI 1092738	Performance Explorer で負荷テスト レポートを生成するときに、Performance Explorer がクラッシュします。	
RPI 1092751	Java メソッドに 20 個を超えるパラメータが渡されると、NoSuchMethod エラーが発生します。	
RPI 1092833	トランザクション名と ID を測定値名に追加する を プロファイル 設定で有効化すると、 総アクション時間 も影響を変わります。	
RPI 1092966	Performance Explorer で エラーの分析 機能を使用したときに、エラーのタイムラインとエラー グループ ページのグラフとが一致していません。	
RPI 1092968	アクション時間 に境界が設定されていると、2 つの別々の境界違反がレポートされます。	
RPI 1092971	すべてのスクリプトに対するベースラインが同時に実行されていない限り、複数のスクリプトに対してレスポンス時間のしきい値属性を生成することができません。	

問題番号	説明	メモ
RPI 1093048	WebPageSubmit 関数であるドメインにログインしようとする、PerfRun プロセスがクラッシュします。	
RPI 1093160	Remedy 7.6.04 SP5 に対してテストをするときに、大量の JSESSIONID Cookie が記録されます。	
RPI 1093433	Windows ディスプレイ設定のテキストサイズが [中] または [大] に設定されていると、[次のステップ] アクションが要約ページに表示されません。	
RPI 1093528	プロジェクトの概要設定 を Silk Essentials プロジェクトでクリックすると、 OK ボタンが無効化され、プロジェクト名を変更できません。	
RPI 1093572	Silk Performer 15.0 で、.ltp ファイルの SourceControlFileList タグが正しく保存されません。	
RPI 1093867	Silk Performer 15.0 で Performance Explorer を開くとき、監視ウィンドウで何らかのカウンタを追加して、監視ウィンドウ内部をダブルクリックすると、エラーが発生します。(外部例外 E06D7363)	
RPI 1093917	StrSearchDelimited 関数を含むスクリプトに対して [スクリプトの試行] を実行すると、エラーが発生します。	
RPI 1094102	Silk Performer 15.0 で生測定値データ機能を使用するときに、トランザクション名に下線が含まれていると、生成した .csv ファイルに 無効なタイプ という値の測定値タイプが含まれます。	
RPI 1094128	サーバーからの JSON レスポンスを解析するときに、それを書き出そうとすると値が正しく出力されません。	

更新と SupportLine

当 Web サイトでは、最新の問い合わせ電話番号および住所の詳細を提供しています。

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的に応えます。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Performer のライセンス管理

このセクションでは、Silk Performer のライセンス ポリシーを取得し、Silk Meter をインストールする方法について説明します。Silk Meter をインストールするには、管理者権限が必要です。

 **注:** Silk Performer には、Silk Performer ライセンス ポリシーだけでなく、バージョン 2008 以降の Silk Meter も必要となります。

Silk Meter は、ライセンス サーバーごとに 1 回インストールします。複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーで、複数の製品のライセンス ポリシーを管理できます。

Silk Performer ライセンス ポリシーを受け取った場合は、ライセンス ポリシーをライセンス サーバーにインストールします。ライセンス ポリシーを受け取っていない場合は、ライセンス ポリシーを生成します。

ライセンス情報

Silk Performer 15.5 には、新たに 15.5 のライセンスが必要です。バージョン 15.5 へのアップグレード処理中に以前のバージョンの Silk Performer を実行する場合、古いライセンスを 90 日間ご利用いただくことができます。

Silk Performer のライセンス モデルは、仮想ユーザー タイプ (VUser タイプ) に基づいています。利用可能な VUser タイプである、Web、標準、プレミアム には、次の Silk Performer のアプリケーションの種類があります。

VUser タイプ	アプリケーションの種類
Web	Web ブラウザ駆動 HTTP(S) (Web ブラウザ低レベル) HTTP(S)/HTML (Web ブラウザ高レベル) HTTP(S)/XML (Web サービス, SOAP) Silverlight モバイル SAP NetWeaver WebDAV (MS Outlook Web Access) 電子メール (SMTP/POP) FTP TCP/IP UDP AMF0/AMF3/FLEX DLL インターフェイス
標準	Web すべてとそれに加えて : .Net Add-On Java Add-On

VUser タイプ	アプリケーションの種類
プレミアム	DB2-CLI Add-On OCI Add-On ODBC Add-On Visual Basic Add-On (Framework) ディレクトリ サーバー (LDAP) CORBA Add-On 標準 すべてとそれに加えて : GUI レベルテスト (Silk Test 4Test スクリプト) Remedy Web ARS SAPGUI Add-On for Silk Performer Oracle Applications/Forms Add-On PeopleSoft Add-On Siebel Add-On Citrix Add-On ターミナル エミュレーション (緑画面) Add-On Tuxedo/ATMI Add-On

テスト済みソフトウェア

このセクションでは、Silk Performer がテストされたソフトウェアを一覧します。

システム領域	テスト対象
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft Windows XP 32 ビット サービス パック 3• Microsoft Windows Server 2003 32 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2003 64 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2003 R2 32 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2003 R2 64 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Vista 32 ビット• Microsoft Windows Vista 64 ビット• Microsoft Windows Server 2008 32 ビット• Microsoft Windows Server 2008 64 ビット• Microsoft Windows Server 2008 R2• Microsoft Windows 7 32 ビット• Microsoft Windows 7 64 ビット• Microsoft Windows 8 32 ビット• Microsoft Windows 8 64 ビット• Microsoft Windows 8.1 32 ビット• Microsoft Windows 8.1 64 ビット• Microsoft Windows Server 2012• Microsoft Windows Server 2012 R2
Web ブラウザ	<p>プロトコルベースの負荷テストの場合 :</p> <ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer 6*、7、8、9、10、11 (* は Microsoft Windows XP でサポートされません)• Mozilla Firefox• Google Chrome• Apple Safari <p>ブラウザ駆動型負荷テストの場合 :</p> <ul style="list-style-type: none">• Internet Explorer 7、8、9、10、11
ターミナル エミュレーション サポート	<ul style="list-style-type: none">• AttachMate Extra 8• AttachMateWRQ 13.0• Distinct IntelliTerm 8.1• Ericom Powerterm Pro v8.8.1• HummingBird_Exceed 11.0 (ソケット プロキシを介してフック)• JProtector 4.5.2.0• MochaSoft 5.3 (ソケット プロキシを介してフック)• NetTerm 5.1.1• Nexus Terminal 5.3• PassportPC2Host 3• Quick3270 3.73• Rumba 7.4

システム領域	テスト対象
ERP/CRM サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Rumba 8 • Rumba 9 • SDI TN3270 Plus v2.4 • SecureCRT 1.0 • TeraTermPro 2.3 • TN5250_sourceforge 0.17.3 • TNBridge <p>SAPGUI クライアント :</p> <ul style="list-style-type: none"> • SAPGUI クライアント 720 • SAPGUI クライアント 730 <p>PeopleSoft システム : PeopleSoft 8.0、8.3、8.4、8.8、9.0</p> <p>Siebel システム :</p> <ul style="list-style-type: none"> • Siebel 6.3 (MS SQL Server を使用) • Siebel 6.3 (IBM DB2 を使用) • Siebel 6.3 (Oracle を使用) • Siebel 7 • Siebel 8.0、8.1 <p>Clarify システム : Clarify eFrontOffice 8、10</p> <p>Remedy Web ARS : Remedy Web ARS 7.5、7.6、7.6.04 SP4 および SP5、8.0、8.1 SP1、8.8</p>
Citrix サポート	<p>Citrix クライアント :</p> <ul style="list-style-type: none"> • Citrix XenApp Client 11.x、12.x • Citrix Web Interface 5.1、5.2、5.3 • Citrix Receiver <p>Citrix サーバー :</p> <ul style="list-style-type: none"> • Citrix XenApp 6.5 <p>オペレーティング システム :</p> <ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Windows XP • Microsoft Windows Server 2003 • Microsoft Windows Server 2008 • Microsoft Windows 7 (UAC オフ) • Microsoft Windows Server 2008 R2 (UAC オフ)
Oracle Forms サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Oracle Forms 6i、9i、10g、11g • Oracle Applications 11i、12i

システム領域	テスト対象
SOAP サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft SOAP Toolkit 2.0 サービス パック 2 (SP2)、Internet Information Server 5 • Apache-SOAP バージョン 2.1、TOMCAT バージョン 3.1
Web サービス サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Axis 1.x • Axis2 1.4、1.5 • GlassFish Metro 1.5
データベース サポート	<ul style="list-style-type: none"> • IBM Universal Database Systems 5.2、6.1、7.1 • Microsoft SQL Server 2005、2008、2008 R2、2012 • Oracle Database 10g リリース 2 • Oracle Database 11g リリース 2 • Sybase SQL Anywhere Network Server 5.5.04
CORBA サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Oracle WebLogic Enterprise 5.0.1、6.0、6.1 • Micro Focus VisiBroker • Micro Focus Orbix • IBM WebSphere
TUXEDO サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Oracle TUXEDO Server 6.3、6.4、7.0、7.1、8.0、9.0 • Oracle WebLogic Enterprise 4.2
Jolt サポート	Oracle Jolt 1.1 (Oracle TUXEDO Server 6.4 を含む)、1.2
Java サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 • IBM Java Development Kit • Eclipse 3.6、3.7、3.8、4.2、4.3
.NET サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft .NET Framework 2.0、3.0、3.5、4.0、4.5 • Microsoft Visual Studio 2010 および 2012 • WCF Web サービス
リッチ インターネット アプリケーション (Web 2.0)	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Silverlight 4、5 • Apache Flex 2、3、4 • GraniteDS 2.3.2 • BlazeDS 3.2.0 • Google Web Toolkit • ExtJS • Eclipse RAP • script.aculo.us
SNMP サポート	<ul style="list-style-type: none"> • SNMPv2-MIB • RFC1213-MIB • RDBMS-MIB • ORADB-MIB • httpServer-MIB • ftpServer-MIB • SUN-MIB • BEA-WEBLOGIC-MIB

システム領域	テスト対象
ファイアウォール トンネ リングのためのプロキシ サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • APPSRV_MIB (NetDynamics) • SQUID-MIB <p> 注: Web 上で RFC およびベンダーの MIB を検索するには、インターネット技術タスク フォース を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • WinGate • Squid • Dante • Microsoft ISA Server